

ビジネス話題の季刊誌 ご自由にお取りください。送付ご希望の方は **TEL.0284-41-1365**

Vol.421
2021
夏

活力経営

これが活力 My Energy

誰にも「ロールモデル」とも言うべき、憧れの人がいるものだ。私にとってのロールモデルは兼高かおるさんだ。

佐渡という離島に生まれた私には、兼高さんの「世界の旅」は外の世界を教えてくれる貴重な番組だった。その影響もあってか大学卒業後は映画業界に身を置き、映画を通して外の世界を伝えるようになった。その後、実家の酒蔵を継ぐため佐渡に戻ることになる。兼高さんが少し遠くなつた気がした。

酒蔵に戻って数年後、海外輸出に挑戦した。自分でパートナーを見つけ、契約書を作り、船便を手配する。大変だったが、兼高さんが番組作りのためにインタビューから編集まですべて一人でこなしていたことを知っていたから頑張れた。輸出先に出向き、お酒の話と共に生産地の魅力を夢中で話す私に、たくさんの人が「行ってみたい」と言っ



兼高かおる
「世界の旅」

てくれた。その瞬間、ハッと気がついた。兼高さんは海外渡航もままならない当時、世界を日本に紹介するのと同時に、彼女自身の存在で日本を世界に紹介していたのだと。遠くなつた気がしていた兼高さんが一気に近くなり、日本酒を通して佐渡と世界をつなぐことが私の夢になった。

それから時が経ち、あるイベントで兼高さんご本人にお会いする機会に恵まれた。思い溢れてうまく話せなかっただけども、神様がくれたご褒美だと思う。



「真野鶴」五代目蔵元
尾畠酒造株式会社取締役
おばたるみこ
尾畠留美子 氏